あづま通り 女子大寮通り 拡幅のための説明会

かねてよりお知らせしていました、あづま通りと(仮称)女子大寮通りの拡幅の計画について、調査に入るための説明会が開催されます。

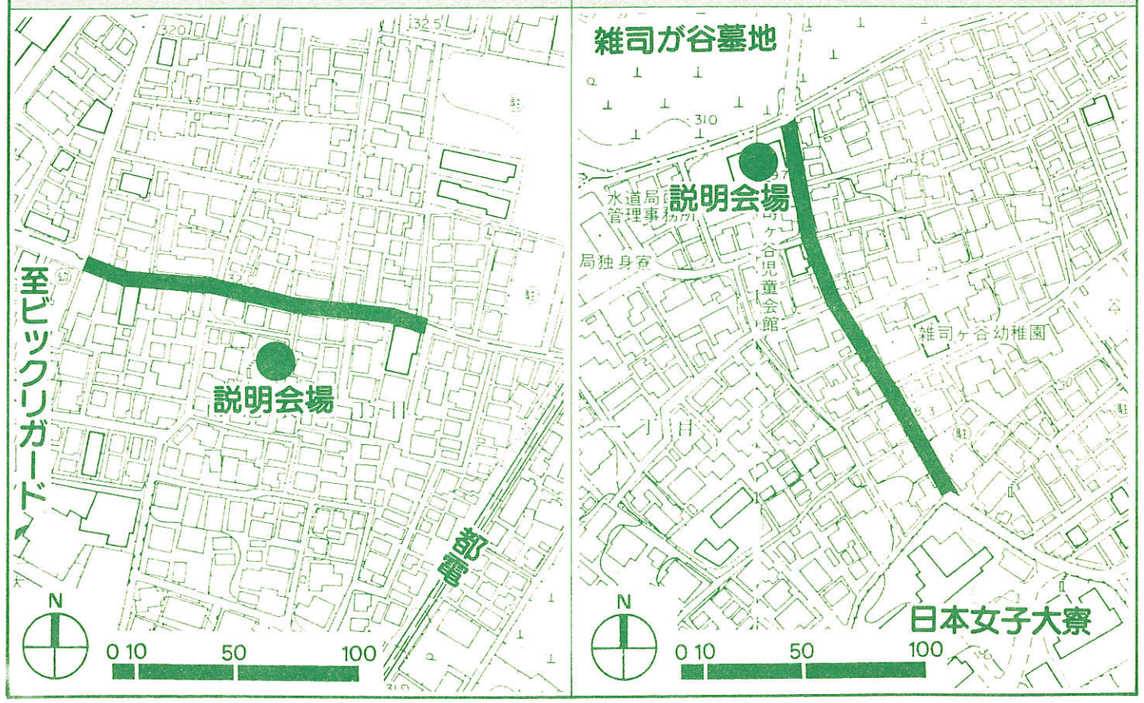
この2本の区道の拡幅は、都市計画道路と違って法律的な手続きに乗取って事業を実施するものではありません。

実際の事業は、地元の皆さんや関係権利者の方々のご意向をふまえて行われることになります。

今回の説明会は計画段階からの区民の参加を目指し、一つのたたき台としての計画案を皆さんにお示し、様々なご意見、ご要望をお伺いするために開催するもので、次の日程で行います。関係される住民の方々の1人でも多い出席をお待ちしています。

●説明会の日程

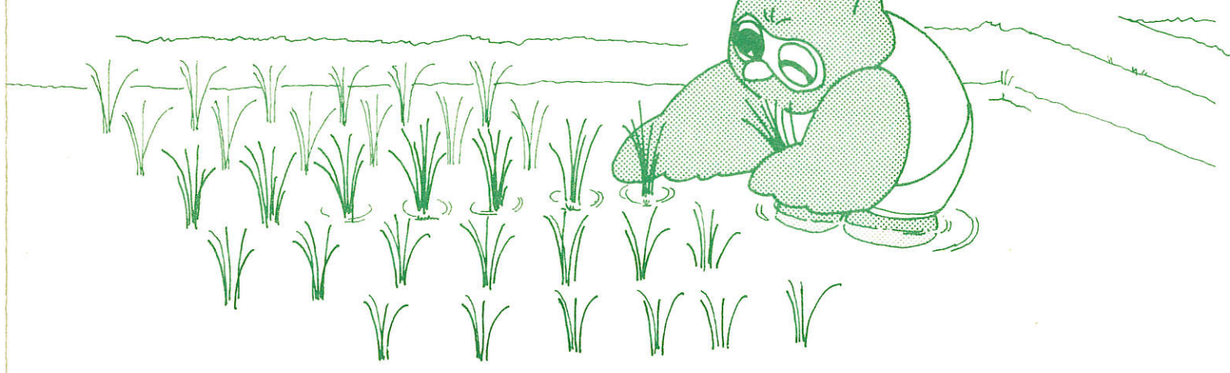
あづま通り	(仮称)女子大寮通り
日時：6月10日(月) ごご 2:00～3:30	日時：6月14日(金) よる 7:00～8:30
場所：亀の湯	場所：雑司が谷区民集会室



雑司が谷墓地周辺地区

街づくりニュースNO.13

企画・発行：雑司が谷地区不燃化促進協議会
豊島区都市整備部住環境整備課
編集協力：財団法人 都市防災研究所
発行日：昭和60年6月



6月・芒種(ぼうしゅ)・つゆ間近

芒種とは24節気の一つで、芒すなわち稲を植える頃をさします。日本ではもう少し早く田植えをするものの、つゆをひかえたこの時期は、実り豊かな秋を迎えるための大切な時期でもあります。

燃えないまちづくりも、昨年をまちづくり元年としてスタートし、今年が2年目。ますます充実したまちづくりを進め、実りある「安全なまち」をめざすための大切な時期にさしかかってきました。

皆さんの御協力で進められてきたこのまちづくりが、さらに地域に根づいていくことを願いたいものです。

● 豊島区都市整備部住環境整備課 TEL 981－1111 内線(2862)／担当：深尾、山本、石川、大野、上野
● (財)都市防災研究所 TEL 595－1545／担当：小川、重川、斉藤、小野／発行部数2000部

ぞうしがや まちづくり

ことしの予定は

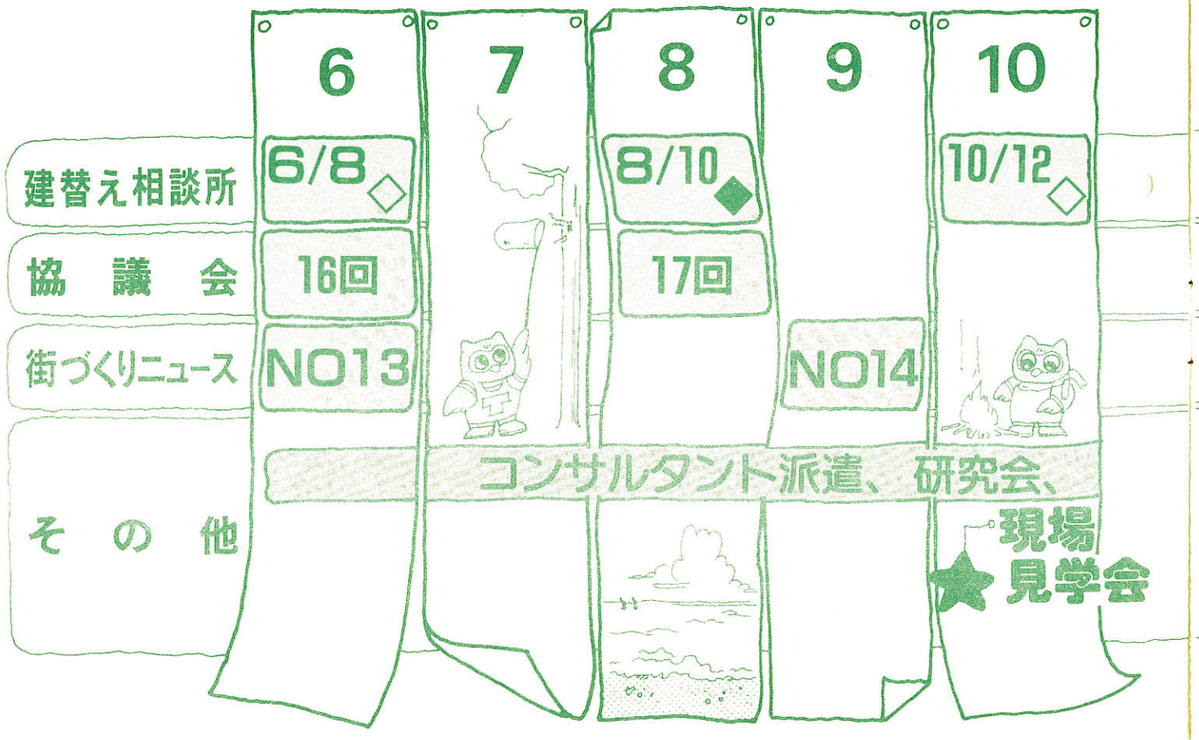
ことしの予定をまちづくりカレンダーにしました。ことしも予定はもりだくさん。特にことしは、一般の方々も気軽に参加できる催しを行っていきたいと思います。その中から主なものをご紹介します。

いつでもどこでも相談を

建替え相談所は昨年度は毎月開催しましたが、ことしは隔月とします。そのかわり、コンサルタント派遣や研究会を皆さんのご要望に応じ随時開催します。いわばことしは出張相談を数多く行いたいと思います。どうぞお気軽に声をかけて下さい。

皆さんの協議会へ

協議会では、燃えないまちづくりが軌道に乗ってきたものの、まだまだいろいろな問題をかかえる地区が多く、それらについて区役所との協議を重ねていきます。何かお気付きの点がありましたら、ご近所の協議会委員までお知らせ下さい。



❷

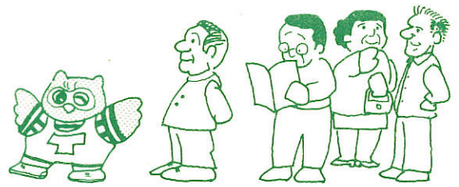
カレンダー 昭和60年度

さらに親しみやすいニュースに

街づくりニュースは、地域の皆さんに密着した話題をと心がけていますが、さらに皆さんに親しみやすいものとしたいと思います。

ニュースでとりあげてほしいことや紹介したいことなどありましたら、ご連絡下さい。すぐに取材に伺います。

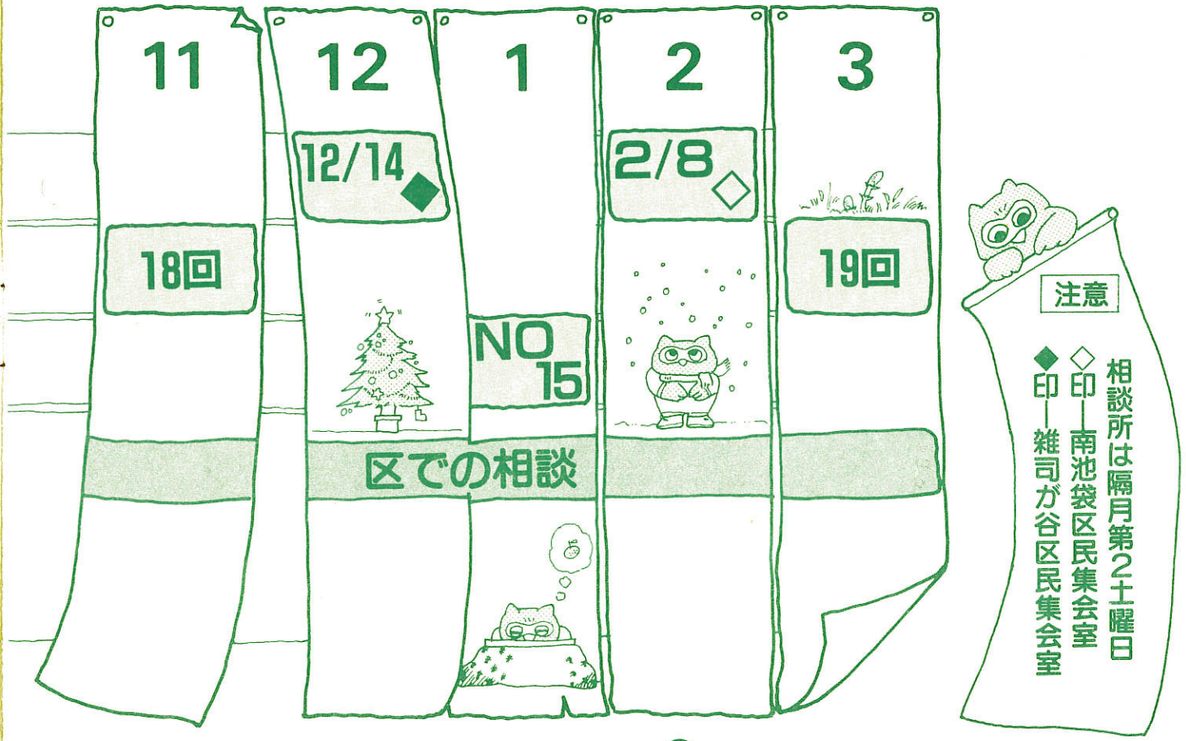
また、なるべくたくさんの地域の方のご意見やご希望、あるいは昔の体験談などをもり込みたいと思います。



現場を見てみよう

ことしは、一般の方を対象とした現場見学会を開催します。直接、工事現場で専門家の説明を聞きながら、燃えない建物の構造や作り方、特徴などをごらんください。

次回のニュース№14で、日程のご紹介をいたします。



❸

むかしの雑司が谷

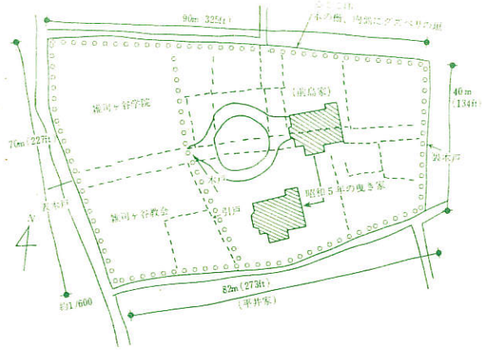
生まれかわる 宣教師館

宣教師館は、区の文化保存物となり現在修復工事が進められていますが、この建物について調査した報告書の中からいくつかお知らせします。

この宣教師館は、明治40年にアメリカ人宣教師マッケレブ師によって建てられました。当時、このあたりはのどかな田園地帯で文化人達なども住む新しい文化的住宅地でした。建物は、マッケレブ師によって植えられたアメリカ産の松や洋梨の木々に囲まれた、美しい環境の中にありました。

一見しようしゃな明治期の西洋館に見えますが、19世紀のアメリカ効外住宅を模しており、マッケレブ師の指導のもとに日本人大工によって建てられたと思われます。そのため外観は白亜の洋館ですが、構造は日本の工法によって建てられており、また、間取りや仕上げなどの各所に日本的要素がもり込まれています。

当時は今より大きな敷地に建てられていましたが、一度ひき家をされて現在の位置に落ち着きました。図は、当時の敷地の様子を再現したものです。また、下の年表は宣教師館にかかわる主な歴史をまとめたものです。



この宣教師館は、明治期の洋風建築として大変稀少価値の高いもので、また、区内最古の洋風建築でもあり、住民の方々や建

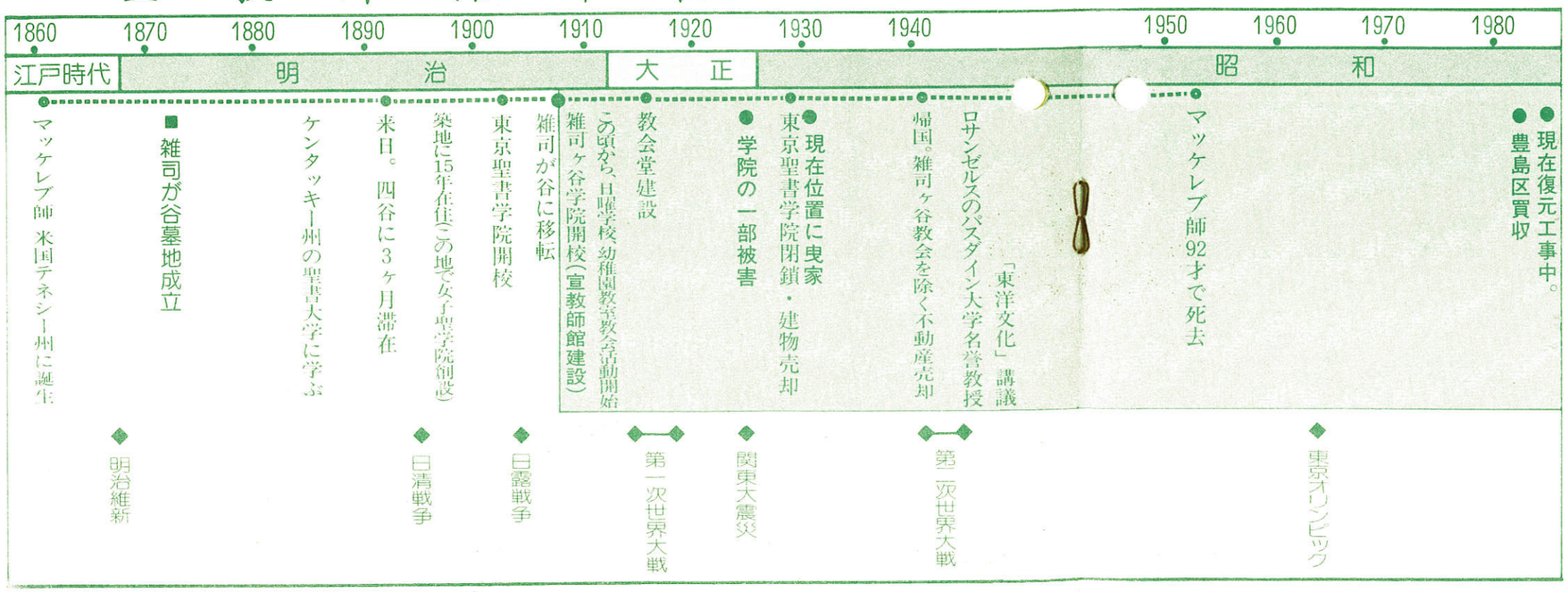
築学会などから保存の要望が出されていました。この建物が取り壊され、マンションになるという計画がもちあがると共に、保存運動が起こり、住民の方々の熱意と区の決意により、建物の買いとり、保存が決まりました。

現在、往時の姿にもどすための復元工事をしており、今年度中には完成する予定となっています。

次回は、保存にあたっていろいろご苦労された「保存する会」をはじめ、地元の方々のお話しをのせたいと思います。乞御期待。

なお、「保存する会」では下記の日程で講演会を開催します。ふるってご参加下さい。

宣教師館年表



● 講演会のおしらせ

雑司が谷旧宣教師館を保存する会　第2回講演会

日時：6月11日(火) 午後1:30～4:00

場所：雑司が谷区民集会室（児童館1階）

講師：鈴木清司氏（(財)文化財建造物保存技術協会）

宮川富男氏（大成建設 株式会社）

●入場無料

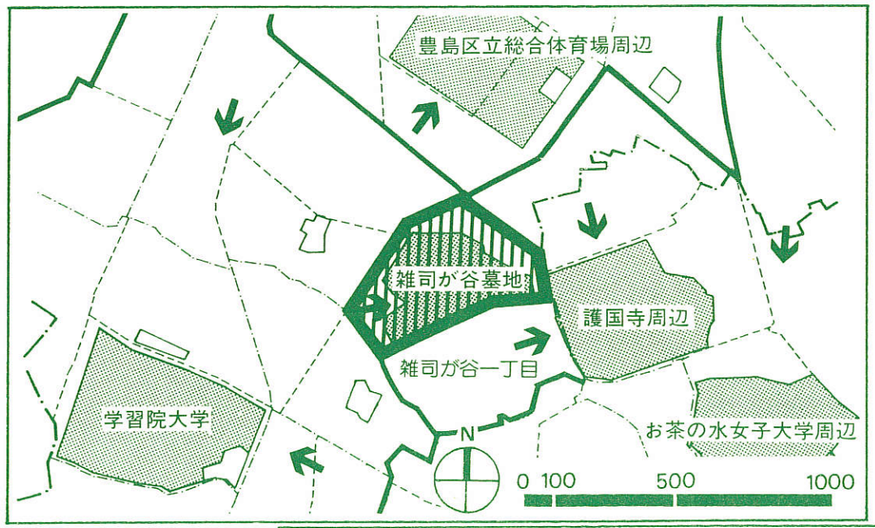
お問合せ　事務局(前島)　988－7733

墓地への避難地区が広がりました!!

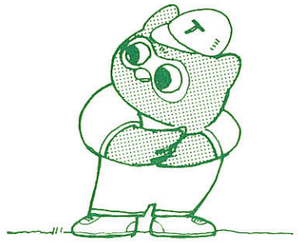
東京都では、避難場所に収容する人口の見直しを行っていましたが、雑司が谷墓地への避難地区は大きく広げられました。

雑司が谷墓地でのこれまでの避難地区は、南池袋4丁目だけに限られていましたが、今回の見直しで雑司が谷1丁目地区も含まれるようになりました。雑司が谷1丁目の皆さんは、これまでは護国寺へ避難する計画となっていましたが、高速道路の下を通って避難しなくてもよくなり、より身近な所へ避難できるようになりました。

これからも、不燃化促進事業による「燃えないまちづくり」を着実に進展させ、今後、南池袋2、3丁目地区と雑司が谷2、3丁目の人々も、墓地への避難ができるように進めていきたいものです。

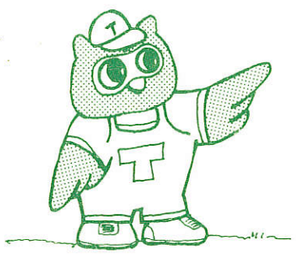


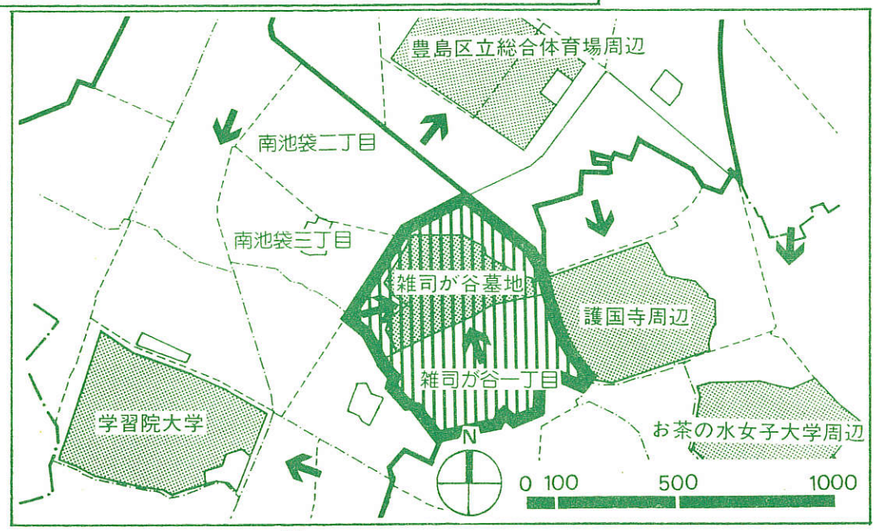
改正前



改正後

この地区の方が雑司が谷墓地に避難することになりました。



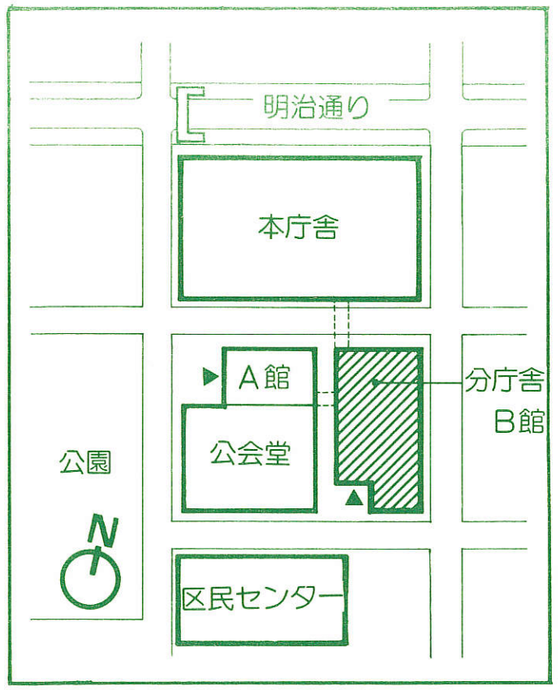


おしらせ

移転と改称

豊島区ではこの春から組織を改正して、新しい体制で区民の皆さんへのサービスに努めることにしました。それに伴い課の名称と場所がかわりました。新しい場所は、区役所分庁舎B館2階です。区役所においでのさいはそちらにいらっしゃってください。

またスタッフも石川課長をはじめおなじみの面々にさらに2人を加え、よりきめ細かな対応ができるようになりました。どうぞ今後ともよろしくお願いします。



新しい場所　分庁舎B館2階
新しい名称　都市整備部住環境整備課
電　　話　981−1111　内線　2860　課長　石川
2861　事業助成係　山木、大野、上野
2862　不燃化促進担当　深尾、石川

燃化のお手伝いをします。